

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	13,274	11,220	2,054
預 金	6,474,508	5,924,505	550,003
有価証券	1,938,460	1,852,073	86,387
仮払金	20,587	22,033	△ 1,446
前払金	8,668	0	8,668
流動資産合計	8,455,497	7,809,831	645,666
2 固定資産			
(1) 特定資産			
実施事業等引当資産	94,673,205	103,805,730	△ 9,132,525
役員退職慰労金引当資産	3,000,000	2,700,000	300,000
職員退職給付引当資産	772,000	676,250	95,750
特定資産合計	98,445,205	107,181,980	△ 8,736,775
(2) その他の固定資産			
土 地	946,000	946,000	0
建 物	1,380	43,225	△ 41,845
構 築 物	1,722,969	1,762,758	△ 39,789
機械及び装置	17,937	108,501	△ 90,564
工具・器具・備品	338,884	510,933	△ 172,049
敷金・保証金	380,000	380,000	0
その他の固定資産合計	3,407,170	3,751,417	△ 344,247
固定資産合計	101,852,375	110,933,397	△ 9,081,022
資産合計	110,307,872	118,743,228	△ 8,435,356
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	149,386	352,002	△ 202,616
預り金	26,329	34,976	△ 8,647
流動負債合計	175,715	386,978	△ 211,263
2 固定負債			
役員退職慰労引当金	3,000,000	2,700,000	300,000
職員退職給付引当金	772,000	676,250	95,750
固定負債合計	3,772,000	3,376,250	395,750
負債合計	3,947,715	3,763,228	184,487
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	94,673,205	103,805,730	△ 9,132,525
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(94,673,205)	(103,805,730)	(△ 9,132,525)
2 一般正味財産	11,686,952	11,174,270	512,682
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	106,360,157	114,980,000	△ 8,619,843
負債及び正味財産合計	110,307,872	118,743,228	△ 8,435,356

正味財産増減計算書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	671,100	805,206	△ 134,106
特定資産受取配当金	334,710	351,111	△ 16,401
② 受取会費			
賛助会員受取会費	150,000	150,000	0
③ 事業収益			
受託事業収益	0	0	0
設備賃貸事業収益	0	200,000	△ 200,000
④ 受取寄付金			
受取寄付金	700,000	1,200,000	△ 500,000
受取寄付金振替額	9,132,525	6,544,270	2,588,255
⑤ 雑収益			
有価証券運用益	318,815	232,428	86,387
雑収益	8,960	43,647	△ 34,687
経常収益計	11,316,110	9,526,662	1,789,448
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	3,302,208	3,302,208	0
給与手当	1,538,292	1,405,032	133,260
役員退職慰労費用	273,000	273,000	0
職員退職給付費用	66,067	134,378	△ 68,311
福利厚生費	76,436	45,785	30,651
会議費	56,899	68,434	△ 11,535
交際費	6,728	31,890	△ 25,162
旅費交通費	754,411	1,781,922	△ 1,027,511
通信運搬費	123,261	153,936	△ 30,675
減価償却費	294,789	399,714	△ 104,925
什器備品費	186,094	12,002	174,092
消耗品費	242,776	387,003	△ 144,227
修繕費	0	53,980	△ 53,980
印刷費	241,500	565,846	△ 324,346
水道光熱費	113,760	116,995	△ 3,235
賃借料	807,742	807,742	0
損害保険料	4,503	4,503	0
諸謝金	11,111	91,666	△ 80,555
租税公課	0	10,194	△ 10,194
支払助成金	900,000	600,000	300,000
諸会費	21,185	21,185	0
雑費	233,652	227,289	6,363

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費			
役員報酬	326,592	326,592	0
給与手当	618,948	575,008	43,940
役員退職慰労費用	27,000	27,000	0
職員退職給付費用	29,683	60,372	△ 30,689
福利厚生費	34,341	20,570	13,771
会議費	2,911	10,606	△ 7,695
交際費	27,641	3,570	24,071
旅費交通費	3,410	29,390	△ 25,980
通信運搬費	26,546	29,077	△ 2,531
減価償却費	8,002	38,596	△ 30,594
什器備品費	24,479	3,190	21,289
消耗品費	11,794	18,510	△ 6,716
水道光熱費	30,240	30,240	0
賃借料	214,716	214,716	0
損害保険料	1,197	1,197	0
租税公課	41,800	54,267	△ 12,467
有価証券評価損	0	364,527	
雑費	41,658	99,897	△ 58,239
経常費用計	10,725,372	12,402,029	△ 1,676,657
評価損益等調整前当期経常増減額	590,738	△ 2,875,367	3,466,105
基本財産評価損益等	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	590,738	△ 2,875,367	3,466,105
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	48,925	0	48,925
経常外収益計	48,925	0	48,925
(2) 経常外費用			
役員退職慰労費用(過年度分)	0	2,400,000	△ 2,400,000
固定資産除却損	2,981	0	2,981
災害損失	0	5,658,524	△ 5,658,524
経常外費用計	2,981	8,058,524	△ 8,055,543
当期経常外増減額	45,944	△ 8,058,524	8,104,468
税引前当期一般正味財産増減額	636,682	△ 10,933,891	11,570,573
法人税・住民税	124,000	111,700	12,300
当期一般正味財産増減額	512,682	△ 11,045,591	11,558,273
一般正味財産期首残高	11,174,270	22,219,861	△ 11,045,591
一般正味財産期末残高	11,686,952	11,174,270	512,682
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	9,132,525	6,544,270	2,588,255
当期指定正味財産増減額	△ 9,132,525	△ 6,544,270	△ 2,588,255
指定正味財産期首残高	103,805,730	110,350,000	△ 6,544,270
指定正味財産期末残高	94,673,205	103,805,730	△ 9,132,525
III 正味財産期末残高	106,360,157	114,980,000	△ 8,619,843

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、取得価額で計上している。

その他の有価証券は、期末時の市場価格に基づく時価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

職員退職給付引当金は、職員の期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

役員退職慰労引当金は、役員の退職慰労金の支給に備えるため、期末要支給額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及び残高は、次の通りである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
実施事業等引当資産	103,805,730		9,132,525	94,673,205
役員退職慰労金引当資産	2,700,000	300,000	0	3,000,000
職員退職給付引当資産	676,250	95,750	0	772,000
合 計	107,181,980	395,750	9,132,525	98,445,205

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する充当額)
特定資産				
実施事業等引当資産	94,673,205	(94,673,205)	(0)	(0)
役員退職慰労金引当資産	3,000,000	(0)	(0)	(3,000,000)
職員退職給付引当資産	772,000	(0)	(0)	(772,000)
合 計	98,445,205	(94,673,205)	(0)	(3,772,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	22,186,183	22,184,803	1,380
構 築 物	3,173,088	1,450,119	1,722,969
機械及び装置	14,625,042	14,607,105	17,937
工具・器具・備品	5,530,665	5,191,781	338,884
合 計	45,514,978	43,433,808	2,081,170

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券			
ロイズTSB銀行円建社債	20,000,000	20,236,000	236,000
第309回北海道電力社債	10,008,300	9,992,000	△ 16,300
合 計	30,000,000	30,228,000	219,700

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次の通りである。

内 容	金 額
特定資産(実施事業等引当資産)の取崩による振替額	9,132,525
合 計	9,132,525

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している通りである。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、次の通りである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	2,700,000	300,000	0	0	3,000,000
職員退職給付引当金	676,250	95,750	0	0	772,000

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,487,782		
有価証券	1,938,460		
仮払金	20,587		
前払金	8,668		
流動資産合計		8,455,497	
2 固定資産			
(1)特定資産			
実施事業等引当資産			
定期預金	59,983,032		
普通預金	4,681,873		
投資有価証券	30,008,300		
退職給付引当資産			
普通預金	3,772,000		
特定資産合計	98,445,205		
(2)その他の固定資産			
土地	946,000		
建物	1,380		
構築物	1,722,969		
機械及び装置	17,937		
工具・器具・備品	338,884		
敷金・保証金	380,000		
その他の固定資産合計	3,407,170		
固定資産合計		101,852,375	
資産合計			110,307,872
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	149,386		
預り金	26,329		
流動負債合計		175,715	
2 固定負債			
役員退職慰勞引当金	3,000,000		
職員退職給付引当金	772,000		
固定負債合計		3,772,000	
負債合計			3,947,715
正味財産			106,360,157

収 支 計 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

注) 事業費・管理費に共通する費用は、従事割合等の配賦基準により配賦して記載している。

(単位 円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①特定資産運用収入				
特定資産利息収入	668,000	671,100	△ 3,100	
特定資産配当金収入	320,000	334,710	△ 14,710	
②会費収入				
賛助会費収入	160,000	150,000	10,000	
③事業収入				
受託事業収入	0	0	0	
④寄付金収入				
寄付金収入	700,000	700,000	0	
⑤雑収入				
有価証券運用収入	232,000	318,815	△ 86,815	
雑収入	5,000	8,960	△ 3,960	
事業活動収入計	2,085,000	2,183,585	△ 98,585	a
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
役員報酬支出	3,302,000	3,302,208	△ 208	
給与手当支出	1,467,000	1,538,292	△ 71,292	
福利厚生費支出	44,000	76,436	△ 32,436	
会議費支出	92,000	56,899	35,101	
交際費支出	30,000	6,728	23,272	
旅費交通費支出	1,110,000	754,411	355,589	
通信運搬費支出	182,000	123,261	58,739	
什器備品費支出	83,000	186,094	△ 103,094	
消耗品費支出	639,000	242,776	396,224	
修繕費支出	36,000	0	36,000	
印刷費支出	350,000	241,500	108,500	
水道光熱費支出	129,000	113,760	15,240	
賃借料支出	798,000	807,742	△ 9,742	
損害保険料支出	5,000	4,503	497	
諸謝金支出	80,000	11,111	68,889	
租税公課支出	13,000	0	13,000	
支払助成金支出	900,000	900,000	0	
諸会費支出	23,000	21,185	1,815	
雑費支出	156,000	233,652	△ 77,652	
事業費支出計	9,439,000	8,620,558	818,442	
②管理費支出				
役員報酬	327,000	326,592	408	
給与手当支出	633,000	618,948	14,052	
福利厚生費支出	12,000	34,341	△ 22,341	
会議費支出	18,000	2,911	15,089	
交際費支出	10,000	27,641	△ 17,641	
旅費交通費支出	25,000	3,410	21,590	
通信運搬費支出	28,000	26,546	1,454	
什器備品費支出	6,000	24,479	△ 18,479	
消耗品費支出	10,000	11,794	△ 1,794	

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
修繕費支出	4,000	0	4,000	
水道光熱費支出	29,000	30,240	△ 1,240	
賃借料支出	205,000	214,716	△ 9,716	
損害保険料支出	1,000	1,197	△ 197	
租税公課支出	12,000	41,800	△ 29,800	
諸会費支出	0	0	0	
雑費支出	16,000	41,658	△ 25,658	
管理費支出計	1,336,000	1,406,273	△ 70,273	
③法人税・住民税等支出	120,000	124,000	△ 4,000	
事業活動支出計 b	10,895,000	10,150,831	744,169	
事業活動収支差額 c(a-b)	△ 8,810,000	△ 7,967,246	△ 842,754	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
固定資産売却収入	87,400	87,400	0	
実施事業等引当資産取崩収入	9,755,000	9,132,525	622,475	
投資活動収入計 d	9,842,400	9,219,925	622,475	
2. 投資活動支出				
役員退職慰労金引当資産取得支出	300,000	300,000	0	
職員退職給付引当資産取得支出	84,300	95,750	△ 11,450	
投資活動支出計 e	384,300	395,750	△ 11,450	
投資活動収支差額 f(d-e)	9,458,100	8,824,175	633,925	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計 g	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計 h	0	0	0	
財務活動収支差額 i(g-h)	0	0	0	
当期収支差額 j(c+f+i)	648,100	856,929	△ 208,829	
前期繰越収支差額 k	7,500,000	7,422,853	77,147	
次期繰越収支差額 j+k	8,148,100	8,279,782	△ 131,682	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、有価証券、仮払金、前払金、未収入金、立替金、未払金、未払費用、前受金及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載する通りである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	5,935,725	6,487,782
有価証券	1,852,073	1,938,460
仮 払 金	22,033	20,587
前 払 金	0	8,668
計	7,809,831	8,455,497
未 払 金	352,002	149,386
預 り 金	34,976	26,329
計	386,978	175,715
次期繰越収支差額	7,422,853	8,279,782